

# 公共建築物 老朽化対策

# 建築物の長寿命化(80年建替) 予防保全で経費2割以上削減

日本共産党荒川区議会議員団

# 横山幸次

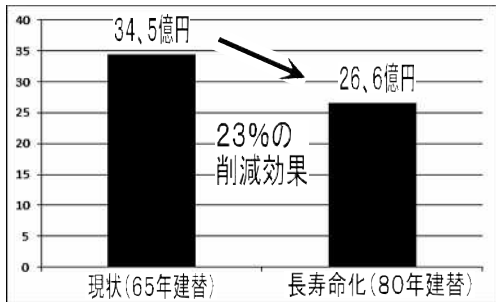
区政報告  
ニュース

533

2014年4月6日  
発行 日本共産党区議団  
3802-4627  
fax3806-9246  
x-raajcp@tcn-cat  
v.ne.jp  
町屋相談室  
荒川区町屋5-3-5  
3895-0504  
x-yoko1951@aol.jp

横山幸次区議のホームページ・ブログ・ツイッター  
をご覧ください。横山幸次  
で検索して下さい。

年平均の改修改築経費



町屋で一番古い4 峡小



町屋図書館、原保育園

町屋地域の主な公共施設改修実施計画

	1期工事 2015-17年	2期工事 2018-20年	3期工事 2021-23年
町屋区民事務所 (築40年以上)	外壁、防水、照明、受変電、弱電、給排水、空調		
町屋通所サービスセンター・高齢者住宅 (築20年以上)		照明、受変電、弱電、給排水	防水
原保育園(築30年以上)	外壁、照明、受変電、弱電、給排水、空調		
4 峡小(築40年以上)	外壁、受変電	給排水	弱電、空調
5 峡小(築40年以上)	受変電、給排水	弱電、空調	外壁、防水
7 峡小(築40年以上)	受変電、弱電、給排水		外壁、防水、空調
大門小(築40年以上)	受変電	外壁、防水、給排水、空調	弱電
5中(築40年以上)	外壁、受変電	防水、弱電、給排水、空調	
町屋幼稚園(築40年以上)	受変電、弱電		外壁
町屋図書館(築30年以上)	外壁、照明、受変電、弱電、給排水、空調		

区が公共建築物改修・改築の実施計画を発表  
大切に長持ちさせることで環境にも優しい区政を  
3月27日の区議会公共施設  
老朽化対策特別委に公共建築物の「中長期改修実施計画」が報告されました。  
実施計画では、新設や廃止施設を除く、126施設・130棟を2015年度から3年毎・3期に分けて改修工事を実施します。  
実施に当たっては、財政負担の平準化とあわせて、計画的な予防保全による長寿命化(耐用年数を65年から80年)  
その財政効果については、40年間1400億円(年27億円)を1100億円(年27億円)に削減できるとしています。  
やはり建物の計画的な予防保全で「大事に長持ち」を基本にすべきです。これは、産業廃棄物を減らす、環境にも優しい取り組みになります。町屋地域の主な実施計画(左表)をあげていきます。

## 消費税増税に続いて負担増が...

4月1日、消費税増税が強行されました。社会保障の為にといいつつ、相次ぐ手当削減や負担増の追い打ちでは納得がいきません。  
年金0.7%引き下げ 児童扶養手当も減額 社会保険料、国年も値上げ 70才~74才の医療費が2割初診料も値上げ 国保料(一部減額の方も)・後期高齢者保険料も値上げ...。さらに年金納入を64歳まで伸ばす検討も始まっている。

## 裏面 子どもの体力、町屋 保育園の建替、消費税...

## 定例法律相談会

4月7日(月)  
午後6時~8時

横山区議事務所

弁護士と横山区議が相談をお受けします。秘密は厳守します。お急ぎの場合は、北千住法律事務所の相談日などご紹介します。

生活相談は、随時受け付けています。

TEL&FAX 3895-0504  
不在時は、留守電へ、後で連絡します。  
区役所控室 3802-4627

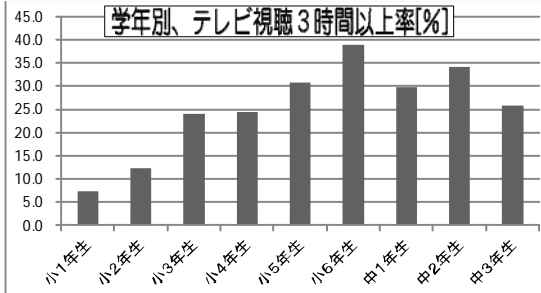
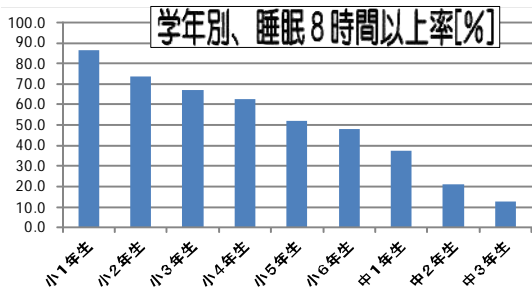


東尾久浄化センターを囲うフェンスとその全景



まろの話あれこれ  
尾久の原公園、運動場、首都大学のそばに巨大な壁  
飛散防止では遅すぎ、汚染土壌処理の準備か？  
ここに来て尾久の原公園と東尾久運動場、首都大学裏側に巨大なフェンスが現れました。これは、東尾久水浄化センターのポンプ場(浸水災害対策)建設の際に出てくる残土の集積場所を囲うものようです。当然、掘り出した土の一部にも汚染物質が検出されていました。シートをかけてありましたが、風が吹いたとき飛ばないか心配でした。今回フェンスを作ったのは、  
残土の飛散防止なのでしょうが、まだ確認していませんが、尾久の原公園などのダイオキシン汚染土壌対策工事の残土仮置き場かなとも感じています。今後どうなるのか、住民への情報の迅速な開示を求めたいと思います。  
横山幸次

# 2013年度 子どもの体力測定結果 ここから読み取り、生かすことは!?



都教育委員会は、2011年度から都内公立学校全児童・生徒を対象に体力・運動能力と合わせて、生活・運動習慣等について調査しています。

平均値だけの単純な比較で論じること問題ですが、結果を冷静に分析し、荒川区としてできる基礎学力・体力のための条件整備に生かすことが大事です。「体力点」の数値を見ると、全都平均と余りかわりませんが、点数が低い学年もあるようです。「運動好き」もだんだん学年進行とともに減少しています。

睡眠時間では、8時間以上寝ているお子さんが小学校1年生では9割近いものの中学生になると年々低下して3年生では1割だけになっていきます。

3時間以上テレビを視聴して

いる比率もかなり高くなっています。1年生の時は3時間以上みている子は1割以下ですが、6年生で最高割合で35%になっています。

スマホやゲーム機などネット依存、子ども達の居場所や運動施設不足など子どもを取り巻く環境などと体力や学力とどういった関係にあるのでしょうか。少なからず影響があるのはいではないでしょうか。

教育でも保育でも子どもが豊かに育つ環境整備は、区の責任です。例えば、中高生の居場所づくりなども急がれるのですが。

荒川区	体力点		運動好き+やや好きの合計		睡眠8時間以上[%]	テレビ視聴3時間以上[%]	運動時間学校内[分]
	男女平均	全都平均	男	女子			
小1年生	28.25	28.75	92.4	93.9	86.50	7.30	111.50
小2年生	35.95	36.65	92.6	93.1	73.90	12.20	141.05
小3年生	42.35	43.00	93.6	93.6	66.95	24.05	139.15
小4年生	47.55	49.15	92.8	90.8	62.60	24.35	135.75
小5年生	54.40	54.65	89.6	88.7	52.20	30.70	116.55
小6年生	58.60	60.10	89.6	81.6	48.25	38.85	110.84
中1年生	35.50	36.45	90.6	81.1	37.25	29.80	164.35
中2年生	42.00	43.20	88.5	72.9	21.25	34.20	160.45
中3年生	46.55	47.65	83.4	71.4	12.85	25.90	171.75

## 「町屋保育園」… 社会福祉法人による建替え

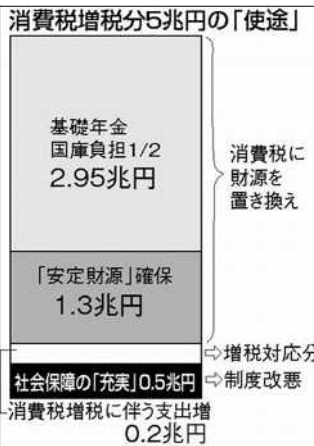
荒川区は、区立町屋保育園の移転・建替えを行う社会福祉法人を公募していました。これに2法人が応募し、その中から以下の事業者を選定したと報告がありました。

社会福祉法人「聖華」（千葉県野田市）現在、足立区、北区などで認可園等を運営。  
150人定員の保育園、鉄骨3階建、延べ床1200㎡程度を予定。2016年4月移転、開設。

今後、区立保育園建替や大規模修繕実施に合わせて8園を区立園として地域拠点園に、他を民間運にすることを区は検討しているようです。安全、安心、「子どもに最善の利益を」保障するためにも公立保育園の役割が、いま大切になっています。



## 消費税増税は本当に社会保障のため?



消費税増税の日、安倍首相は、「消費税は全額社会保障に充てる」とくりかえしました。しかし社会保障充実分は、増税の1割・5000億円だけ。残りは、税金の置き換えにすぎません。また、同時に大企業減税が1.5兆円。この穴埋めも消費税です。この増税目的は、消費税と法人税の収税の推移を見れば一目瞭然です。

